

3 遺構

掘立柱建物 3棟の建物を確認しています。建物を構成する柱穴のほかにも、木柱の一部が残っている柱穴や柱痕（木柱の痕跡）が認められる柱穴がたくさん見つかったことから、今後の検討を重ねることで建物の数は更に増える可能性があります。

井戸 数が非常に多く、現段階で 60 基以上を確認しています。すべて井戸側（土留め施設）を持たない素掘りの井戸で、直径は 80cm から 1 m が多く、中には 1.6m のものもあります。深さはおおむね 70cm から 1 m で、深いものは 1.5m 以上あります。ほとんどの井戸で湧水を確認しています。井戸の中には、埋める際に箸や曲物など雑多な木製品を一括廃棄したものや、土器や石などを入れ祭祀を執り行ったと考えられるものがあります。

溝 大小の溝を検出しています。幅が 50cm ほどの狭いものや、2 m ほどの広いものがあります。幅の広い溝は、方形に巡ると推測されるものや、直交するものの存在から屋敷地の区画のために造られたと考えています。一部の溝では掘り直しも行われたようです。

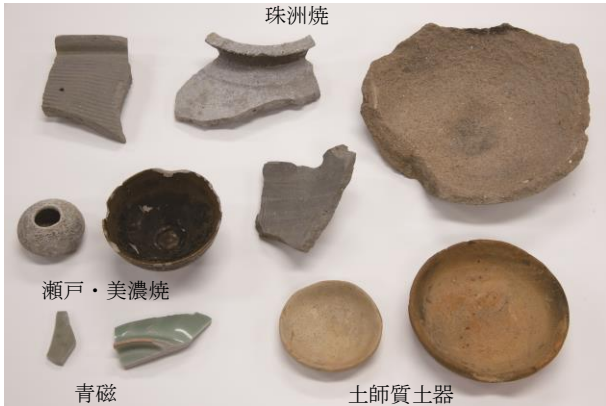
4 遺物

遺物は井戸や溝を中心に出土していて、時期はおおむね鎌倉から室町時代のものと考えられます。

土器では土師質土器、珠洲焼、瀬戸・美濃焼に加え、青磁などの輸入陶磁器があります。石製品では砥石、硯、茶臼、石臼と、焼けた礫がたくさん出土しています。木製品では箸、匙、曲物、へら状、木柱などが出土しています。また炭化した粃の塊が井戸から見つかっています。よく観察すると粃殻と中の米が確認できます。

5 まとめ

今回の調査では、中世（鎌倉・室町時代）の集落跡が見つかりました。遺構は柱穴や井戸を中心に多く見付き、建物の建て替えや井戸の掘り直しを繰り返し行っていた様子がうかがえます。また、これらの遺構は調査区で集中する所とそうでない所が見られます。今後整理作業を進めていく中で、集落の構造や時代による遺構の変遷、そして当時の人々の暮らしぶりなどを明らかにしていきたいと考えています。



土器



炭化した粃の塊



石製品



木製品

おかえ 丘江遺跡 現地説明会資料

平成 30 年 9 月 9 日（日）

国土交通省 北陸地方整備局長岡国道事務所

新潟県教育庁文化行政課

公益財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団

株式会社 大石組

1 遺跡の概要

丘江遺跡は柏崎平野北西部、鯖石川左岸の沖積地に位置します。国道 8 号柏崎バイパス事業に伴いこれまでに 5 回の発掘調査（Ⅰ～Ⅴ次調査）が行われ、中世（鎌倉・室町時代）を中心に縄文時代から江戸時代まで断続的に人々が生活していた痕跡が見つかっています。丘江遺跡周辺では、同じく柏崎バイパス事業に伴って東原町遺跡・宝田遺跡・山崎遺跡などが調査され、やはり中世を中心とした集落域と水田などの生産域が見つかっています。

平成 30 年度は 2 地点（Ⅵ・Ⅶ次調査）で発掘調査を進めており、本調査区（Ⅶ次調査）は約 2,000 m² が対象となっています。今回の調査では現在の地表面から約 1.2m 下で、中世の集落跡が見つかりました。また、調査区内には、江戸時代以降に造られた屋敷地を区画する土塁が残っていました。

2 基本層序

0 層 表土・盛土

Ⅰ層 耕作土（近世以降の水田）

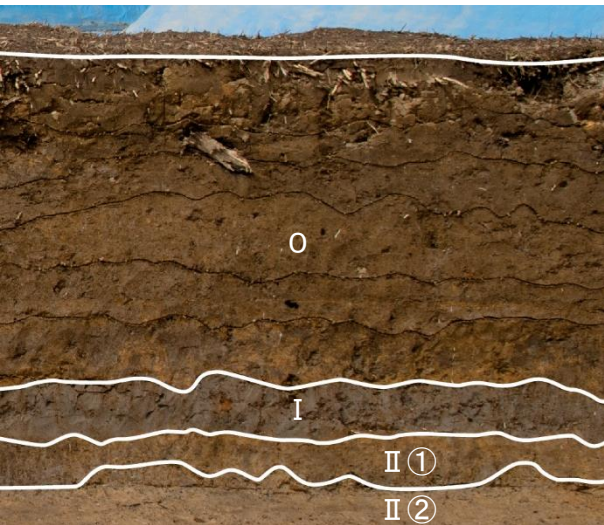
Ⅱ①層 中世の遺物包含層

Ⅱ②層 中世の遺構検出面

Ⅱ①層は調査区の南側で確認できます。北側は江戸時代以降の耕作などで削平や攪拌を受けています。標高は 6 ～ 7 m で、調査区内はほぼ平坦です。



丘江遺跡の位置と周辺の主な中世遺跡



基本層序



区画溝 (SD16085) 断面 西から
集落内を区画する溝で、断面が逆台形の形状となっています。溝の中から珠洲焼や焼けた礫が出土しています。



柱穴 (P16206) 遺物出土状況 南から
柱穴の底に土師質土器が据えてありました。建物に伴う祭祀行為と考えられます。



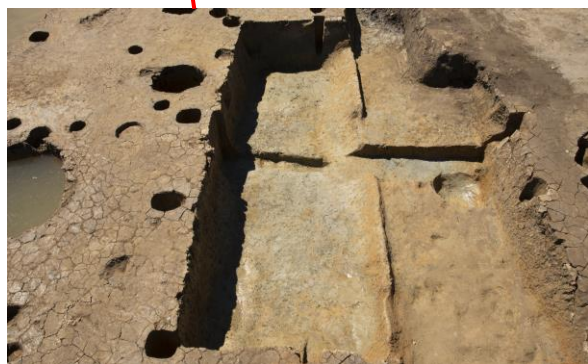
柱穴 (P16149) 断面 西から
建物の木柱が一部腐りきらずに残っていました。柱の径はおおよそ9cmで、柱としては細い印象を受けます。



井戸 (SE16017) 遺物出土状況 南から
箸や曲物のほか雑多な木製品が同じ深さで多量に出土しました。埋め戻す時に一括で廃棄したものと考えられます。



井戸 (SE16333) 遺物出土状況 南から
青磁の破片と完形の土師質土器と一緒に出土しました。埋め戻す際の祭祀の痕跡と考えられます。



土坑 (SK16405) 完掘 北から
長さ4.6m×2.0m、深さ80cmの長方形を呈する竪穴状遺構です。瀬戸・美濃焼の合子が1点出土しました。



土塁検出状況 北東から
調査区内にL字状に残っていました。出土遺物から、江戸時代頃に造られ、現代まで使用されていたようです。

